

NEXT EXHIBITION



ホルの外棺 ライデン国立古代博物館蔵
Image©Rijksmuseum van Oudheden
(Leiden,the Netherlands)

特別展

ライデン国立古代博物館所蔵 古代エジプト展

会期:2020年4月25日(土)▶6月21日(日) 会場:3階特別展示室

世界屈指の古代エジプトコレクションを誇るオランダのライデン国立古代博物館から、彩色された棺やミイラの数々がやってきます。CTスキャンによるミイラの最新研究成果も、世界に先駆けで公開します。



2019年7月11日にアムステルダム・メディカル・センターで行われたミイラのCTスキャンの様子

文化交流展特集展示

大宰府史跡指定100年記念「筑紫の神と仏」(仮称)

会期:5月19日(火)▶8月30日(日)
会場:4階文化交流展示室

加賀前田家の名物裂(仮称)

会期:6月9日(火)▶8月2日(日)
会場:4階文化交流展示室

今回の特別展・特集展示もお楽しみに！

ACCESS

車

九州自動車道「太宰府」ICまたは「筑紫野」ICから
高雄交差点経由で約20分

JR

JR博多駅からJR鹿児島本線(快速約15分)でJR
二日市駅下車、JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒
歩約12分、バス約6分)、西鉄二日市駅から西鉄太
宰府線利用

西鉄バス

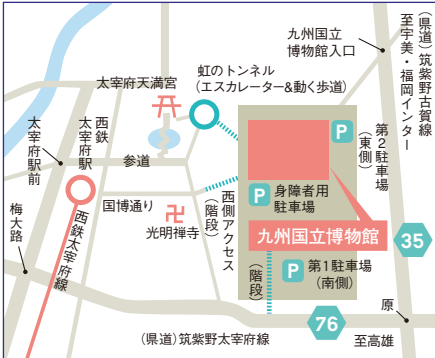
博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から
西鉄太宰府駅下車(所要時間約40分)、徒歩約10分

西鉄電車

西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急約16分/急
行約18分)で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線(約5分)
で太宰府駅下車、徒歩約10分
※特急/急行料金不要

駐車場の空き情報

九州国立博物館周辺の駐車場の空き情報
がウェブでチェックできます。右記QRコード
で携帯電話からもチェックできます。
※特別展会期中は混雑が予想されます。
※QRコードは(株)デンソーウェブの
登録商標です。



INFORMATION

開 館 時 間	9:30～17:00(入館は16:30まで)、毎週金・土曜日は～20:00(入館は19:30まで)
休 館 日	月曜日※1月13日、2月24日は開館 ※1月14日、2月25日は休館
文化交流展観覧料	一般/430円(220円) 大学生/130円(70円) ※特別展は別料金
特別展観覧料	ルネ・ユイグのまなざし フランス絵画の精華 大様式の形成と変容 〈開催期間:2020年2月4日(火)～3月29日(日)〉 一般/1,600円(1,400円) 高大生/900円(700円)* 小中生/500円(300円)* ★学生証等の提示をお願いします。

※文化交流展観覧料は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。※文化交流展観覧料の()内は有料の方が20名以上の団体料金。※特別展観覧料の()内は前売り、有料の方が20名以上の団体料金および当日17:00以降販売の夜間割引料金。※障害者手帳等をご持参の方とその介護者1名は無料。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください。
※高校生以下・18歳未満および満70歳以上の方は、文化交流展は無料。文化交流展示室入口にて生年月日が分かるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※特別展の観覧料で、文化交流展(平常展) もご覧いただけます。
※満65歳以上の方は、特別展については()内料金でご購入いただけます。券売所にて生年月日が分かるもの(健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※キャンパスメンバーズの方は、文化交流展は無料。特別展については()内料金でご購入いただけます。券売所にて学生証、教職員証等をご提示ください。

『Asiage(アジアージュ)』とは

九州国立博物館の季刊情報誌です。館のコンセプト「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」から『Asiage(アジアージュ)』と名付けられました。

メルマガ、ツイッターでも楽しい情報を発信しています。 [メルマガ](https://fofa.jp/kyuhaku/a.p/101/) <https://fofa.jp/kyuhaku/a.p/101/> [@kyuhaku_koho](https://twitter.com/kyuhaku_koho)をフォローしてね！

梅ヶ枝餅 お食事処／茶房・ぎやらりー

太宰府

かさのや

- 梅ヶ枝餅 お食事処
TEL 092-922-1010
- 茶房・ぎやらりー
TEL 092-922-7110
- てのこい家 (てぬくい専門店)
TEL 092-922-1035
- 笠のぶ (梅ヶ枝餅・丼物・茶房)
TEL 092-922-5582

0120-818-151

〒818-0117 太宰府市宰府2-7-24(太宰府天満宮参道) <http://www.kasanoya.com/>

てのこい家

笠乃家

九州国立博物館 季刊情報誌

「アジアージュ」 vol.55 2020年1月1日発行 発行:九州国立博物館

本誌の全部または一部を無断で複製(コピー)することは禁じられています。

九州国立博物館 Asiage

無 料

「アジアージュ」2020 WINTER vol.55



特集展示

刀剣ことはじめ 刀剣ワールド財団と 九博の名刀

1月1日(水・祝)▶
2月24日(月・休)

新春特別公開

徳川美術館所蔵 国宝 初音の調度

1月1日(水・祝)▶
1月26日(日)

特別展

ルネ・ユイグのまなざし フランス絵画の精華

大様式の形成と変容
2月4日(火)▶3月29日(日)

上から ●《青春とアモル(部分)》オルセー美術館 Photo © RMN-Grand Palais (musée d'Orsay) / Stéphane Maréchal / distributed by AMF ●《ヴェネチアの家(部分)》スコットランド・ナショナル・ギャラリー National Galleries of Scotland. Bequest of Lady Murray of Henderland 1861 ●《ポリニャック公爵夫人、ガブリエル・ヨランド・クロード・マルチヌ・ド・ボラストロン(部分)》ヴェルサイユ宮殿美術館 Photo © RMN-Grand Palais (Château de Versailles) / Gérard Blot / distributed by AMF ●《オルレアン公フェルディナン＝フィリップ、風景の前で(部分)》ヴェルサイユ宮殿美術館 Photo © Château de Versailles, Dist. RMN-Grand Palais / Christophe Fouin / distributed by AMF





Musée des Beaux-Arts de Caen, Photo M. Seyve

特別展
2/4Tue.~3/29Sun.
3階特別展示室

ルネ・ユイグ フランス絵画の 300年史

17世紀の古典主義、18世紀のロココ、19世紀の新古典
華やかな300年を網羅。時代の変化とともに

01 あなたはキリスト？ 驚くサマリヤの女

目の前の人物が救世主キリストであることに気がついて
驚くサマリヤの女。神の福音が異邦人に伝わった最初の
場面を描く。青い衣はラピスラズリで描かれている。

《キリストとサマリヤの女》フィリップ・ド・シャンパーニュ

1648年／カーン美術館

日本
初公開

02 古典主義を代表する歴史画

ニコラ・プッサンは、明快でバランスの良い
構図を好んだ。王立美術アカデミー（1648
年創立）はその教えを広め、古典主義＝
大様式が確立された。母と妻の必死の説得
を受けて、コリオラヌスは剣をおさめた。

《コリオラヌスに哀訴する妻と母》ニコラ・プッサン

1652-1653年頃／ニコラ・プッサン美術館



© Christophe Deronne

日本
初公開



© The Trustees of the British Museum

03 流行は赤チョーク!? 希少なデッサンを多数公開

古典主義は、知性に働きかけるデッサンを
重視した。感覚に訴える色彩がまった
ロココの時代には、白、黒、赤の3色チョーク
を用いたデッサンが主流となった。

《フルートを吹く男、ふたりの座る女》
ジャン＝アントワース・ヴァトー

1717年頃／大英博物館

04 王侯貴族が集う 優雅なガーデンパーティー

庭園で遊ぶ貴族たちを描いた、ロココを
代表するヴァトーの傑作。豪華なドレス姿
の女性はオリент風に装った男性と踊り
はじめようとしている。右端で楽器を演奏
する男はヴァトー自身。

《ヴェネチアの宴》ジャン＝アントワース・ヴァトー

1718-1719年頃／スコットランド・ナショナル・ギャラリー

OK!
カメラ

日本
初公開



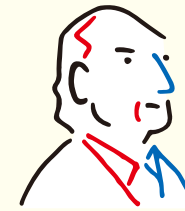
National Galleries of Scotland.
Bequest of Lady Murray of Henderland 1861



見つめ合う二人。
その恋の行方は？

のまなざし 精華 ～大様式の形成と変容～ ダイジェスト

主義、ロマン主義を経て印象派誕生前夜に至るまでの
に移り変わる女性の装いや筆遣いにも注目！



ルネ・ユイグ

日仏文化交流の
架け橋となった
20世紀フランスの
美術史家。



Photo © Château de Versailles, Dist. RMN-Grand Palais /
Christophe Fouin / distributed by AMF

06 首も手も長くないか!? デフォルメこそ美学

精密な写実と曲線から生まれるアングルの
肖像画。オルレアン公の首と左手は不
自然に長い、このデフォルメこそ新古典
主義の名手・アングルの真骨頂だ。

《オルレアン公フェルディナン＝フィリップ、風景の前で》
ジャン＝オーギュスト＝ドミニク・アングル

1843年／ヴェルサイユ宮殿美術館



Photo © RMN-Grand Palais (Château de Versailles) / Gérard Blot / distributed by AMF

05 つば広帽子に白ドレス 貴婦人は自宅でも美しい

王妃マリー・アントワネットに気に入られた女性画家ヴィジェ・ルブ
ラン。公爵夫人は、宮廷御用達のきつく締め付けるドレスとは対極
の、ゆったりとした部屋着と庭師風の麦わら帽子でくつろいでいる。

《ポリニャック公爵夫人、ガブリエル・ヨランド・クロード・マルチヌ・ド・ボラストロン》
エリザベド＝ルイズ・ヴィジェ・ルブラン

1782年／ヴェルサイユ宮殿美術館



©Musée des Beaux-Arts,
Bordeaux, photo F. Deval

07 神話や聖書を言い訳に 麗しのヴィーナス

19世紀になっても、現実の女性をヌード
で描くことはNGだった。ただし、神話や
聖書の物語を題材にすれば許されていた
ため、画家たちは物語を口実に、滑らかな
なめ肌をしたヌードを描いた。

《ウェヌスの化粧》ポール・ボドリー

1858年／ボルドー美術館



つばが広い
麦わら帽子も
カジュアルな雰囲気。
現代的な
デザイン。



©東京富士美術館イメージアーカイブ/DNPartcom

08 黒いドレスの女性に 隠されたマネの挑戦

約束事に反発して、神話や古典に出てくる
人物ではなく、同時代の女性を描いた印
象派の父マネ。印象派風の筆のタッチを
見せるが、ドレスには彼らが決して使わな
かった黒を用いている。マネのスペイン絵
画への憧れによるものだろう。

《散歩》エドゥアール・マネ

1880年頃／東京富士美術館

当時は
前髪を下ろすのが
流行だった。



見逃すな！ 4階 文化交流展示室

九博の醍醐味は文化交流展（平常展）にあり！ 自慢の名品をご紹介します。

特集展示

刀剣ことはじめ 刀剣ワールド財団と九博の名刀

展示場所 4階文化交流展示室 第9室
会期 1月1日(水・祝) ▶ 2月24日(月・休)

OK!



国宝・重要文化財にまなぶ 刀剣入門

好評を博した平成27年の展覧会以来、九博二度目の刀剣の特集展示。国内有数のコレクションを誇る刀剣ワールド財団から9振、九博所蔵品から6振、合計15振が展示されます。

刀剣は日本各地で作られていましたが、なかでも山城・大和・備前・相模・美濃は刀剣の名産地として知られています。今回の展示では、産地ごとに違う特色を紹介しながら、特に対比しやすい山城（京都）と備前（岡山）に着目して、初心者にもわかりやすい入門編としてやさしく解説しています。

関連イベント 1月19日(日)・2月9日(日)

※詳細は九博ホームページをご覧ください。



重文 短刀 銘来国光(名物塩河来国光)

年代 鎌倉時代 14世紀 所蔵 刀剣ワールド財団



国宝 刀 無銘則房

年代 鎌倉時代 13世紀 所蔵 九州国立博物館

まずはここから！

刀剣の鑑賞ポイント 入門編

Point 01

刀身・地鉄・刃文を見よ！

刀剣の見どころは「刀身」「地鉄」「刃文」の3つの部分に分けられ、産地によってそれぞれに個性があります。例えば刃文。名工 来国光を生んだ山城では直刃と呼ばれる直線的な刃文、則房に代表される一文字派が活躍した備前では波打つようなみだれ刃が特徴的です。

Point 02

作品名は短い解説
名前と種類で見分けよ！

作品名にある「銘」とは茎に刻まれた作者(刀工)のサインのこと。このサインのないものが「無銘」ですが、たとえ銘がなくとも後の時代に姿や刃文などの特徴から、作者が見極められた作品もあります。また、刀長が60cm以上なら「太刀・刀」、30～60cmなら「脇差」、30cm未満なら「短刀」と分類します。

Point 03

どういうふうに
愛でればいいの？

刀剣は今日に至るまでに様々な価値づけがなされてきましたが、鑑賞の仕方そのものは人それぞれ自由です。刀身のそり具合や刃文の形などから好きな作品を見つけるのもよし。見れば見るほど刀剣には多くの魅力がひそんでいます。あなたの好きな一振りをぜひ見つけてください。

美術ライター橋本さん注目の収蔵品 vol.03

たいせいふうぞくずびょうぶ
泰西風俗図屏風

展示期間 3月10日(火)～3月29日(日)
年代 安土桃山-江戸時代 17世紀初期
所蔵 九州国立博物館

美術ライター
橋本麻里さん



日本美術を主な領域とするライター・エディター。公益財団法人永青文庫副館長。編集者として手がける単行本の企画が複数併走中。

Twitter: @hashimoto_tokyo



第2扇と第3扇の男児、第3扇と第5扇の長衣の男性がほぼ同じポーズで反復されている



絵具の濃淡で立体感を表わし、樹木・人物には影を付け、全体的に輪郭線に頼らず、色面とハイライトでモチーフを描写するなど、17世紀のイエズス会による西洋絵画教育の影響がうかがわれる

初期洋風画に残る、日本人絵師の苦心の跡。

ポルトガル人が種子島へ来航した1543年(天文12)からの約100年間は、時に「キリシタンの世紀」と呼ばれる。西欧世界と出会った日本人たちは、未知なる文化との交流の中で、後に「南蛮美術」と名づけられるさまざまな文物を生み出した。そのひとつが、宣教師たちが日本人信徒に、水彩、油彩、銅版画などの西洋絵画を指導する

中で描かれた、聖母子像、世界図、風俗図などの絵画類、いわゆる「初期洋風画」だ。中でも屏風のような大画面作品は、10件ほどしか現存が確認されていない。間もなくキリシタン弾圧が始まり、制作はおろか、その多くが破壊されてしまったからだ。

幸いにも生き残った貴重な、そして優れた作例として知られるのが、この

六曲一隻の《泰西風俗図屏風》。日本人絵師が、イエズス会の輸入したごく小さな銅版画を手本に、見たこともない西欧の風景と人々を、色彩豊かに描き出した。第2扇と第3扇の男児、第3扇と第5扇の長衣の男性がほぼ同じポーズで反復されていることから、限られた手本をやりくりしながら画面を構成したであろう、苦心の跡がうかがえる。

